

【6】清水地区「地域福祉“お茶の間トーク”」

“お茶の間トーク”ってなに？

もっと住みやすい清水のまちにするために、地域の人々が、2回にわたっていろいろなことを話し合ったのが“お茶の間トーク”です。

参加者の皆さんがグループに分かれて、模造紙や付せん紙を使いながら、誰でも平等・自由に意見を出し合う「ワークショップ」という方法で行われました。

クイズやゲームなどを交えて楽しみながら、大人も子どもも一緒に、まちの中の問題やその解決方法を考えることで、参加者の皆さんの交流にもなりました。

第1回

テーマ：地域のことを見つめ直そう！

～ 地域について考えるきっかけづくり ～

日 程：平成19年6月9日（土）

内 容：●お茶の間クイズ

●地域マップづくり

●地域の“よかところ”・“気になるところ”探し



まずは清水地区にちなんだクイズや、大きな地図の中から学校や施設を探すマップづくりに、グループごとに協力して取り組み、コミュニケーションを深めました。

緊張もほぐれたところで、参加者それぞれが思う清水地区の“よかところ”と“気になるところ”を出し合いました。

参加した皆さんにとっては、お互いに同じ悩みを持っていたり、知らなかったことを再発見するいい機会になったようです。

※下のような意見が多く出されました。



【よかところ】

- 行政機関・病院など公共施設に近い
- 買い物に便利
- 挨拶がよくおこなわれている

【気になるところ】

- 坂道や階段が多く高齢者は大変
- 一人暮らしの高齢者が増えている
- ごみのポイ捨てや不法投棄がある

\\ 皆さんも清水地区“お茶の間クイズ”に挑戦してみましょう! //



問1 八幡神社の国道側入口にある大鳥居の2本の柱には、それぞれ2個ずつ「鉄製の輪」が取り付けられています。これは何のためにあるのでしょうか？

- ①門松を飾る ②榊を飾る ③ハシゴの代わり

問2 佐世保市役所は13階建ての建物ですが、その高さは何メートルでしょうか？

- ①40m ②51m ③53m

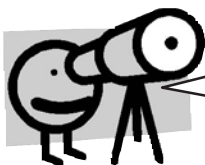
※答えはP8の下にあります。

第2回

テーマ：地域みんなにできることを探そう！
～ 小さなことでも地域のために～

日程：平成19年7月7日（土）

内容：●グループ対抗発想ゲーム
●気になり具合診断
●みんなにできることを探そう



第2回も、まずはゲームなどで交流した後、前回出された“気になるところ”の中から、皆さんの意識が高い問題を選びました。

さらに、その“気になるところ”を解決するために、「地域みんなにできることはないのか」が話し合われました。

グループごとにいろいろな世代の方から、自由に、そして熱心に意見が出されていました。

※出された意見の中からいくつかご紹介します。

【問題】

ひとり暮らしの高齢者が
増えている



【“みんなにできること”の意見】

- 近所の人たちが声をかけ合い見守る
- 町民の皆さんで気がけて生活する

参加した皆さんの感想から

◎皆さんが同じ思いや悩みを持っていることを知った。もっともっと話し合えば解決できることもあるのではと思った。

◎今までの自分ではなく、社会をもっとよく見るようにしないといけないと感じた。

“お茶の間トーク”のねらいはこういうところにもあります。



まずは、清水地区の皆さん一人ひとりが、地域を良くしたいという気持ちを持ち、“できること”を考え取り組むことが大切です。

この“お茶の間トーク”での意見を基に、福対協が中心となってまとめた、次のページからの**“みんなの力でできること”**をぜひ実行していきましょう！

